

2020年1月8日

HSBC、本邦初となる人民元為替取引集中モデルによる オンショア人民元の国内店頭取引の取り扱いを開始

- HSBC は、香港上海銀行（香港本店）を中国国外顧客とのオンショア人民元為替取引の集中ハブに指定
- これにより HSBC は、本邦を含む海外投資家によるオンショア人民元為替市場へのアクセスをより効率的に提供することが可能に

HSBC は、本邦で初めてオンショア人民元為替の国内店頭取引の取り扱いを開始しました。これは、中国人民銀行（PBoC）銀発〔2018〕159号に基づいた、オンショア人民元の外国為替取引集中モデルの採用登録が2019年8月に完了したことで可能になりました。このモデルにより HSBC は、海外投資家と中国国外で発生する全世界のオンショア人民元の外国為替取引を香港上海銀行（香港本店）に集中させることとなります。HSBC はこの新しい取引モデルの運用を開始し、人民元の国際化によりもたらされる投資機会を世界各地のお客様にご享受頂けるよう取組みを続けています。

中国の金融市場は、私たちのお客様である世界中の法人顧客や機関投資家の投資戦略の中核としてますます存在感を高めています。本邦投資家に対して国内店頭でのオンショア人民元為替取引や外国為替ヘッジ取引の提供を開始することで、HSBC による本邦における人民元取引サービスはより一段と強化されることとなります。

HSBC 証券会社 CEO のアマール・ダリラは「この新たなモデルの採用により、オンショア人民元の外国為替取引を利用する際の手続きが効率化されることとなり、HSBC の日本および世界各地の法人顧客や機関投資家顧客に対してオンショア人民元のスポット為替取引のみならず、ヘッジ・ソリューションの提供が更に強化されます。本モデルの運用開始により、ボンドコネクト（債券通）を利用している世界各地の顧客に対しても、HSBC はそれぞれ自国での人民元の外国為替ソリューションの提供を行うことが可能になります。」と述べています。

[次頁に続く](#)

HSBC は人民元取引において世界をリードする国際的金融機関として広く認知され、過去十年にわたり人民元の国際化を支持してきました。その中で HSBC は、アジアマネー誌が実施するグローバル人民元調査において、調査開始以来現在まで 8 年連続で総合 1 位に選ばれています。また、世界 50 を超える市場で人民元取引を行う体制を有し、世界六大陸全てで人民元取引を行った最初の銀行でもあります。

HSBC グループ

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる 65 の国と地域でお客様にサービスを提供し、2 兆 7,280 億米ドル（2019 年 9 月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

以上